

## 令和3年1月定例弥彦村教育委員会会議録

弥彦村教育委員会は、令和3年1月13日午後3時30分弥彦村役場別館会議室に召集された。

1. 出席したものは、次のとおりである。
2. 林 順一、渡邊一嘉、米山 信、阿部千恵、小野塚正史
3. 出席した職員は、次のとおりである。

教育課長 富田 憲、管理指導主事 堀 正士、教育課参事 坂爪 明博

教育課子ども教育係長 小竹 由美 公民館長 堀 隆行

4. 議題は次のとおりである。
  - (1) 開会宣言
  - (2) 会議録署名委員の指名について
  - (3) 定例教育委員会会議録の承認について
  - (4) 報告事項

報告第1号 12月定例教育行政報告について  
報告第2号 令和2年12月定例議会報告について  
報告第3号 就学支援委員会審議結果について
  - (5) 議案事項

議案第1号 就学援助申請について
  - (6) その他
    - 1) 第3期弥彦村教育振興基本計画について
    - 2) 次回定例教育委員会の日程について

林教育長は、午後3時30分に開会を宣言し会議録署名委員に次の委員を指名した。

渡辺委員

指名された委員は、これを承諾する。

教 育 長 教育長報告を報告第1号 12月定例教育行政報告をもって代えさせていただく。

(教育長より説明が行われ、引き続き教育課長より社会教育関係事業実施状況の報告が行われた。)

教 育 長 報告第1号について質疑はないか。

渡 邊 委 員 就学支援委員会において特別支援学級の情緒が1クラス増えるということだが、現在通常のクラスで学習している児童生徒が特別支援学級に異動するの  
か。

管 理 指 導 主 事 普通学級から特別支援に異動する児童もいるが、逆に特別支援から普通学級  
に異動する児童もいる。

渡 邊 委 員 学級の異動は保護者と相談の上決めているのか。

管 理 指 導 主 事 保護者と相談し、試行期間を設けて異動している。年度途中で異動する場合も  
ある。来年度は知的4人、肢体不自由1人、情緒で18人の合計23人の予定  
である。

(他質疑なし)

教 育 長 報告第2号 令和2年12月定例議会報告について説明をお願いしたい。

(教育課長より説明が行われた。)

教 育 長 報告第2号について質疑はないか。

(質疑なし)

教 育 長 報告第3号 就学支援委員会審議結果について説明をお願いしたい。

(管理指導主事より説明が行われた。)

教 育 長 報告第3号について質疑はないか。

(質疑なし)

教 育 長 議案第1号就学援助申請について説明をお願いしたい。

(子育て支援係長より説明が行われた。)

教 育 長 議案第1号について質疑はないか。

米 山 委 員 具体的な支援金額はいくらか。

子 育 て 支 援 係 長 小学校が51,060円、中学校が60,000円である。

(他質疑なし)

教 育 長 議案第1号について意見はないか。

(意見なし)

教 育 長 議案第1号の議決について異議ないか。

(異議なし)

教 育 長 議案第1号を議決する。

教 育 長 その他なにかあるか。

(第3期弥彦村教育振興基本計画について教育長から説明が行われた。)

(弥彦村子ども読書活動推進計画について教育課長から説明が行われた。)

(教育課長より11月の行事予定が伝えられた。)

(社会教育委員との懇談会について公民館長から説明が行われた。)

(中学校サポート会議について管理指導主事から説明が行われた。)

- 米山委員 教育振興基本計画について、大幅に変更されたところはあるか。
- 教育長 前回説明したところから大幅な変更はない。
- 小野塚委員 教育振興基本計画の目標値について、基本的に上向きの目標になっているが、人口減少の中、難しい目標になっていないか。議論の中で目標について意見はなかったか。
- 公民館長 公民館講座は新規事業のため、目標は増加で計画している。武石家についても地域での活用を目指し、目標を高く設定している。せっかく事業を行うのであれば、目標は高く設定して行うべきであると考えている。
- 小野塚委員 事業は単発ではなく継続して行い、人材育成に取り組んでほしい。
- 教育長 公民館長を中心に継続して事業を行う予定である。目標値については議論を重ねたが、目標値達成にとらわれることなく、しっかり事業に取り組んでいく。
- 小野塚委員 非認知能力を伸ばす取り組みについて、具体的な施策があってもよいのではないか。会議の中でそのような議論はなかったか。
- 教育長 非認知能力に関する記述は計画の4ページに記載させていただいたが、具体的な施策について記載することが難しいことであると考えている。あえて言えば幼児教育といえるかもしれない。
- 小野塚委員 非認知能力はとても大切なことなので、重点的に取り組んでいることを記載しても良いのではないか。計画には弥彦村の教育の特徴を出すべきだと思う。
- 教育長 非認知能力については専門的な部分もあるので、また別で取り組んでいきたい。
- 小野塚委員 非認知能力の向上については家庭教育がベースになると考えるので、そこを重点にしてはどうか。
- 教育長 今後の検討課題とさせていただきたい。
- 渡邊委員 中学校のPTA役員をやっていた時に保護者から子どもとの関わり方について相談を受けたことがある。悩んでいる方は大勢いると思うので、何かヒントになるような講座やフォーラムを開催してほしい。
- 教育長 学校だけではなく、家庭でもどのように子どもと関わっていくかが大切であると考えている。
- もう1つ、子ども読書計画も併せて、12日の総合教育会議で計画を承認いただく予定である。
- (他意見なし)
- 教育長 次回定例会の日程はどうか。
- (次回定例会を2月12日(金)に開催する確認がなされた。)

以上、予定された会議日程をすべて終了し林教育長の閉会宣言がなされた。

閉会時刻 午後2時45分

教育長 林 順 一

会議録署名委員 渡 邊 一 嘉